

令和3年度 大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程入試
入試方法の変更について

令和2年3月

大学院人間発達環境学研究科

大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程入試において、令和3年度入学者選抜（令和2年実施、令和3年4月入学）から、以下のとおり変更を予定していますので、お知らせします。（下線部が変更箇所です。）

(変更後)

1. 募集人員

専攻	講座	受験区分	募集人員
人間発達	人間発達	心理系	51名 ※1 ※2
		臨床心理学コース	
		表現系	
		行動系	
		教育系	
人間環境学	人間環境学	自然環境論	36名 ※1
		数理情報環境論	
		生活環境論	
		社会環境論	

※1 上記募集人員には、社会人特別入試若干名及び外国人留学生特別入試若干名を含みます。

※2 1年履修コースは、別途募集します。

2. 配点

<一般入試、外国人留学生特別入試>

専門科目 200点
外国語科目 100点
口述試験 A、B、C

<社会人特別入試>

専門科目 250点
外国語科目 50点
口述試験 A、B、C

注1 一般入試、外国人特別入試については、変更ありません。

注2 一般入試、社会人特別入試、外国人留学生特別入試ともに、口述試験の評価がCである受験者は合格の対象となりません。

3. 専門科目（筆記試験、プレゼンテーション）

<人間発達専攻>

◎ 一般入試

(変更前)

1. 募集人員

専攻	講座	受験区分	募集人員
人間発達	人間発達	こころ系A こころ系B 臨床心理学コース	51名 ※1 ※2
		表現系	
		からだ系	
		学び系	
人間環境学	人間環境学	自然環境論 数理情報環境論	36名 ※1
		環境基礎論	
		環境形成論	

※1 上記募集人員には、社会人特別入試若干名及び外国人留学生特別入試若干名を含みます。

※2 1年履修コースは、別途募集します。

2. 配点

<一般入試、社会人特別入試、外国人留学生特別入試>

専門科目 200点
外国語科目 100点
口述試験 A、B、C

3. 専門科目（筆記試験、プレゼンテーション）

<人間発達専攻>

◎ 一般入試

受験区分	専門科目
心理系	1. 発達心理学に関する問題 2. 下記の中から <u>1</u> 科目を当日選択 a. 人格心理学 b. 教育心理学 c. 臨床心理学 d. 発達障害 <u>e. 健康心理学</u> <u>f. 精神生理学</u>
臨床心理学 コース	1. 臨床心理学に関する問題 2. 下記の中から 2 科目を当日選択 a. 発達心理学 b. 人格心理学 c. 教育心理学 d. 発達障害 <u>e. 健康心理学</u> <u>f. 精神生理学</u>
表現系	これまでに行った研究*とその成果に関するプレゼンテーション (提示 10 分程度、入学後の研究計画との関連性についての説明 5 分程度)、及び質疑応答 *論文、作品、パフォーマンス、活動等
行動系	1. 下記の中から 1 科目を出願時に選択 a. スポーツバイオメカニクス b. 身体コンディショニング論 c. 運動心理学 d. スポーツ文化史 e. 身体システム論 f. 運動処方論 g. 身体機能加齢論 h. 身体機能調節論 i. スポーツジェロントロジー j. 加齢の認知心理学 k. 加齢の社会心理学 l. 健康行動加齢論 <u>m. 公衆衛生学</u> <u>n. 応用身体運動科学</u> 2. これまでに行った研究に関するプレゼンテーション及び質疑応答

受験区分	専門科目
こころ系 A	1. 発達心理学に関する問題 2. 下記の中から 2 科目を当日選択 a. 人格心理学 b. 教育心理学 c. 臨床心理学 d. 発達障害
こころ系 B	下記の 4 分野 (a～d) から 1 分野を出願時に選択する。— a. 健康心理学 b. 公衆衛生学 c. 精神生理学 d. 環境保健学
臨床心理学 コース	1. 臨床心理学に関する問題 2. 下記の中から 2 科目を当日選択 a. 発達心理学 b. 人格心理学 c. 教育心理学 d. 発達障害
表現系	これまでに行った研究*とその成果に関するプレゼンテーション (提示 10 分程度、入学後の研究計画との関連性についての説明 5 分程度)、及び質疑応答 *論文、作品、パフォーマンス、活動等
からだ系	1. 下記の中から 1 科目を出願時に選択 a. スポーツバイオメカニクス b. 身体コンディショニング論 c. 運動心理学 d. スポーツ文化史 e. 身体システム論 f. 運動処方論 g. 身体機能加齢論 h. 身体機能調節論 i. スポーツジェロントロジー j. 加齢の認知心理学 k. 加齢の社会心理学 l. 健康行動加齢論 2. これまでに行った研究に関するプレゼンテーション及び質疑応答
学び系 A	1. 教育科学に関する共通問題 2. 下記の中から 1 科目を出願時に選択 a. 教育哲学・教育史 b. 教育行政・制度 c. 教育方法学 d. 教科教育学 (自然) e. 教科教育学 (社会)

教育系	下記の中から1科目を出願時に選択 a. 教育哲学・教育史 b. 教育行政・制度 c. 教育方法学 d. 教科教育学（自然） e. 教科教育学（社会） f. 乳幼児・児童の発達 g. 乳幼児の教育 h. 児童文学・国語教育 i. 身体運動発達・体育教育 j. 数理認識発達・数学（算数）教育 k. 美術・造形教育 l. 家族・子育て支援 m. 生涯学習・社会教育・学校 n. 共生・環境・持続可能な開発 o. 人権・エンパワメント・社会福祉
-----	--

◎ 社会人特別入試

- (1) 受験区分「心理系」「教育系」のいずれかを選択する場合は、下記の試験方法をとります。
- ・受験者全員に上記専門科目の筆記試験を課します。
 - ・それに加えて、社会実践、教育実践等にかかわる次のような研究報告・論文・作品等のある志望者は、出願時にその提出を求めます。これらを合否の判定で考慮する場合があります。
 - ア. 著書、公開された作品等
 - イ. 学会誌、紀要等に掲載された論文
 - ウ. 商業誌等に掲載された論文・研究報告
 - エ. その他これに準じるもの
- (2) 受験区分「臨床心理学コース」「表現系」「行動系」のいずれかを選択する場合一般入試と同じ試験方法をとります。

◎ 外国人留学生特別入試

一般入試と同じ試験方法をとります。

<人間環境学専攻>

受験区分	専門科目
自然環境論	下記の5分野（a～e）のうち、aは全員が選択し、さらに、b～eから1分野を出願時に選択する。 a. 基礎科学 b. 物理学 c. 化学 d. 生物学 e. 地球科学

学び系B	1. <u>子どもの発達と教育に関する共通問題</u> 2. 下記の中から1科目を出願時に選択 a. 乳幼児・児童の発達 b. 乳幼児の教育 c. 児童文学・国語教育 d. 身体運動発達・体育教育 e. 数理認識発達・数学（算数）教育 f. 美術・造形教育 g. 家族・子育て支援
学び系C	1. <u>共通問題（小論文）</u> 2. 下記の中から1科目を出願時に選択 a. 生涯学習・社会教育・学校 b. 共生・環境・持続可能な開発 c. 人権・エンパワメント・社会福祉

◎ 社会人特別入試

- (1) 受験区分「こころ系A」「こころ系B」「学び系A」「学び系B」「学び系C」のいずれかを選択する場合は、下記の試験方法をとります。
- ・受験者全員に上記専門科目の筆記試験を課します。
 - ・それに加えて、社会実践、教育実践等にかかわる次のような研究報告・論文・作品等のある志望者は、出願時にその提出を求めます。これらを合否の判定で考慮する場合があります。
 - ア. 著書、公開された作品等
 - イ. 学会誌、紀要等に掲載された論文
 - ウ. 商業誌等に掲載された論文・研究報告
 - エ. その他これに準じるもの
- (2) 受験区分「臨床心理学コース」「表現系」「からだ系」のいずれかを選択する場合一般入試と同じ試験方法をとります。

◎ 外国人留学生特別入試

一般入試と同じ試験方法をとります。

<人間環境学専攻>

受験区分	専門科目
自然環境論	下記の5分野（a～e）のうち、aは全員が選択し、さらに、b～eから1分野を出願時に選択する。 a. 基礎科学 b. 物理学 c. 化学 d. 生物学 e. 地球科学

数理情報環境論	<p>下記の3分野（a～c）から計5問（a. 線形代数 と b. 微分積分は各2問、c. 数理統計学は1問）が出題される。そのうち計4問を試験当日に選択する。</p> <p>a. 線形代数（集合と写像、行列の演算、連立1次方程式、ベクトル空間、線形独立性、行列式、固有値と固有ベクトル、内積など）</p> <p>b. 微分積分（1変数の微分積分法、多変数の微分積分法、実数の性質、ユークリッド空間の位相など）</p> <p>c. 数理統計学（確率分布、標本分布、推定、検定など）</p>
生活環境論	<p>下記の7分野（a～g）から1分野を出願時に選択する。</p> <p>a. 生活空間計画</p> <p>b. 緑地環境</p> <p>c. 環境システム</p> <p>d. 環境・生活行動</p> <p>e. 衣環境学</p> <p>f. エレクトロニクス</p> <p>g. 環境保健学</p>
社会環境論	<p>下記の7分野（a～g）のうち、aは全員が選択し、さらに、b～gから1分野を出願時に選択する。</p> <p>a. 社会環境論基礎</p> <p>b. 開発学</p> <p>c. 人文地理学</p> <p>d. 社会学</p> <p>e. 経済学</p> <p>f. 社会政策</p> <p>g. 社会思想</p>

◎ 社会人特別入試
一般入試と同じ試験方法をとります。

◎ 外国人留学生特別入試

- (1) 一般入試と同じ試験方法をとります。
- (2) 人間環境学専攻の外国人特別入試志願者で、専門科目について英語による出題を希望する場合は、必ず指導を希望する教員と相談した上で願書の選択科目に関する所定の箇所にその旨を記入してください。解答は、日本語又は英語とします。

以上

数理情報環境論	<p>下記の4分野（a～d）から計6問（b. 線形代数と c. 微分積分は各2問、a. 集合と写像と d. 数理統計学は各1問）が出題される。そのうち計4問を試験当日に選択する。</p> <p>a. 集合と写像（集合、写像、関係、順序、可算・非可算集合など）</p> <p>b. 線形代数（行列の演算、連立1次方程式、ベクトル空間、線形独立性、線形写像、行列式、固有値と固有ベクトル、内積など）</p> <p>c. 微分積分（1変数の微分積分法、多変数の微分積分法、実数の性質、ユークリッド空間の位相など）</p> <p>d. 数理統計学（確率分布、標本分布、推定、検定など）</p>
生活環境論	<p>下記の6分野（a～f）から1分野を出願時に選択する。</p> <p>a. 生活空間計画</p> <p>b. 環境緑化・植物環境</p> <p>c. 環境システム</p> <p>d. 環境・生活行動</p> <p>e. 衣環境学</p> <p>f. エレクトロニクス</p>
社会環境論	<p>下記の7分野（a～g）のうち、aは全員が選択し、さらに、b～gから1分野を出願時に選択する。</p> <p>a. 社会環境論基礎</p> <p>b. 開発学</p> <p>c. 人文地理学</p> <p>d. 社会学</p> <p>e. 経済学</p> <p>f. 社会政策</p> <p>g. 社会思想</p>

◎ 社会人特別入試
一般入試と同じ試験方法をとります。

◎ 外国人留学生特別入試

- (1) 一般入試と同じ試験方法をとります。
- (2) 人間環境学専攻の外国人特別入試志願者で、専門科目について英語による出題を希望する場合は、必ず指導を希望する教員と相談した上で願書の選択科目に関する所定の箇所にその旨を記入してください。解答は、日本語又は英語とします。

以上